

平成30年度

大潟村公共下水道管渠改築工事

現 場 説 明 書

(実 施)

大 潟 村

平成30年9月

1. 参考図書

設計図書の外に提示する「参考図書」については、入札参加者の迅速な見積りに対しての資料として提示するもので、請負契約上拘束するものではないので留意してください。

2. 仕様書

本請負契約における仕様書とは、秋田県土木工事共通仕様書（平成29年10月以降適用）及び本工事の特記仕様書をいいます。

3. 現場説明事項（条件明示）

（1）工事全般

当該工事における施工条件について、明示されなかった新たな事項が発生した場合は別途協議します。

（2）工程関係

当該工事において、他の管理者等より条件を付された場合（施工時間帯等の制約を受けた場合）、または調整・協議が必要となった場合は別途協議します。

（3）公害関係

1) 騒音、振動、地下水の低下等の影響により、調査及び対策が必要な場合は別途協議します。

2) 受注者は工事を施工するにあたり、第三者に及ぼす損害を可能な限り防止するため、最善の努力を払い適切な処置を講じなければならない

3) 受注者が善良な管理者の注意義務を怠ったことにより生じた工事損害補償については、受注者が負担する。（契約事項第28条）。

4) 工事の施工に伴い、周辺地盤等に変状をきたす恐れがある場合は、建築基礎等の定点観測を行うものとし、その内容については発注者と協議するものとする。

（4）安全対策関係

工事期間中の交通管理として、交通誘導員(B)を158人計上していますが、現地の状況、関係機関等との協議により変更が必要な場合は別途協議します。

（5）特定建設資材の分別解体等・再資源化等

1) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、工事発注後に明らかになった事情で予定した条件により難しい場合は、別途協議します。

2) 分別解体の方法は、条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としません。

3) 本工事で発生するアスファルト殻は、経済性を考慮し南秋田郡大潟村字方口、運搬距離11.7kmの鹿島道路(株)大潟合材製造所へ搬出し、中間処理を行うも

のとしています。なお、このことは積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。

- 4) 本工事で発生するコンクリート殻(有筋・無筋)は、経済性を考慮し能代市落合字綱割 13-24、運搬距離 26.8km の(有)平塚自動車工業、南秋田郡大潟村字方口、運搬距離 11.7km の鹿島道路(株)大潟合材製造所へ搬出し、中間処理を行うものとしています。運搬箇所を2箇所としているのは、施工箇所の条件により積込機械、運搬車両が異なり、経済比較により選定される業者が変わるためです。なお、このことは積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。

(別表) 工程毎の作業内容及び解体方法

工程	作業内容	分別解体等の方法
①仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業
②土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業
③基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業
④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業
⑤本体付属物	本体付属物の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業
⑥その他(舗装)	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業

- 5) 本工事で処理施設に搬入できない廃棄物が発生した場合は、別途協議します。

(6) 廃プラスチック

本工事で発生する廃プラスチックは、秋田県大仙市協和上淀川、運搬距離 67.1km の秋田県環境保全センターへ搬出し、処理するものとしています。なお、このことは積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではありません。

(7) 残土

工事に伴い発生する残土は指定地(大潟村西5丁目地内)までの運搬距離 1.3km を見込んでいます。なお、現場条件等に変更がある場合は別途協議することとします。

(8) 用地関係

- 1) 工事で必要な用地の借用、及びこれに伴う諸手続きについては、請負者で対応することとします。

- 2) 工事で必要な公道においての許可申請については、請負者で対応することとし、許可がおりた後、現場着工してください。

(9) 薬液注入関係

秋田県土木工事共通仕様書(参考資料)「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」等に基づき実施してください。

(10) その他

- 1) 工事現場で使用する車輛及び建設機械等の燃料として、地方税等に違反する軽油等(不正軽油)を使用しないでください。
- 2) 施工に伴い、支障となる物件が発生した場合は別途協議します。
- 3) 既設構造物の撤去及び復旧が必要となった場合は別途協議します。
- 4) 本工事において工事用除雪は計上していないが、施工に支障をきたす程の積雪があった場合は別途協議します。

4. 積算基準

工事費の積算は、次の積算基準に基づき実施しています。

- 1) 土木工事標準積算基準〔共通編〕(平成29年10月1日以降適用) 秋田県建設部
- 2) 土木工事標準積算基準〔道路編〕(平成29年10月1日以降適用) 秋田県建設部
- 3) 土木工事標準積算基準〔参考資料〕(平成29年10月1日以降適用) 秋田県建設部
- 4) 建設機械損料算定表(平成29年10月1日以降適用) 秋田県建設部
- 5) 治山林道必携〔積算・施工編〕上巻(平成29年版) (一社)日本治山治水協会他
- 6) 下水道用設計標準歩掛表 第1巻 管路(平成29年度) (公)日本下水道協会
- 7) 水道事業実務必携(29年度改訂版) 全国簡易下水道協議会

5. 積算条件

(1) 埋戻材(碎石)

管渠及びマンホール部の埋戻し材は、液状化対策及び基礎材や埋設管渠への荷重軽減と材料運搬の効率化を図る目的で軽量骨材 FRC-40 を使用するものとしています。ただし、FRC-40 の積算単価は RC-40 として見積もってください。

※「秋田県石炭灰リサイクル再生碎石使用基準の運用事項」参照

(2) 不整地運搬

購入材の直接搬入、発生土の掘削箇所から残土置場への直接搬入が不可能と考えられる箇所は、積込費・不整地運搬費を計上しています。不整地運搬費は治山林道必携〔積算・施工編〕上巻(平成29年版)(一社)日本治山治水協会他の P250 を参照し計上しています。運搬距離は 50m(平均距離)として積算しています。運搬歩掛は参考資料参照。

(3) 補助地盤改良工

車上プラントで見積もってください。供用日の割増率は 1.8 としてください。

(4) 地下水低下工

ウェルポンプ工を想定しているが、現地条件によりこれにより難しい場合は別途協議します。見込んでいる日数は必要工種を対象としています。

(5) 土留工

マンホール単独施工箇所は建て込み簡易土留を想定しています。現地条件によりこれにより難しい場合は別途協議します。見込んでいる日数は必要工種を対象としています。

(6) 仮排水工

管、マンホール布設替等に伴う、汚水仮排水費を計上しています。潜水ポンプ運転費、止水プラグ損料費を必要日数分だけ計上しており、現地の状況によりこれにより難しい場合は別途協議します。

(7) 運搬費

仮設材(軽量鋼矢板、鋼矢板、支保材、たて込み簡易土留)の所在地は秋田市(運搬距離 40km)として見積もってください。

6. 設計変更に伴う契約変更の取扱い

(1) 設計変更の手続き

土木工事に係る設計変更は、その変更が生じた都度、総括監督員がその変更の内容を掌握し、当該変更の内容が予算の範囲内であることを確認したうえ「工事打合せ簿」により監督員を通じて行うものとします。ただし、変更内容が極めて軽微なものは、監督員ができるものとします。

(2) 契約変更の手続き

設計変更に伴う契約変更の手続きは、その必要が生じた都度、遅滞なく行うものとします。ただし、軽微な設計変更に伴うものは、工期の末(国庫債務負担行為に基づく工事にあっては、各会計年度の末及び工期の末)に行うことをもって足りるものとします。

(3) その他

軽微な設計変更に伴うものとは、次に掲げるもの以外をいいます。

- 1) 構造、工法、位置、断面等の変更で重要なもの。
- 2) 工事打合せ簿による変更見込み金額の合計額が当該契約金額の 30%又は 1 千万円を超えるもの。